

職員の新型コロナウイルス感染について（その5）

当院に勤務する職員（医療技術部所属）1名および看護実習生1名が新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたのでお知らせします。

1. 経過等について

（1）職員 A（会計年度任用職員）

経過について

- 4月16日（金） 通常勤務。当日夜に発熱症状あり。
- 17日（土） 発熱症状あり。
- 18日（日） PCR検査の結果、陽性判定。現在療養中。

現在判明している事実

- 職員 A は勤務に際し他部署との接触はない状況であり、勤務中は常時マスクを着用し、手指衛生を行っていた。
- 職員 A の陽性判定を受け、同一部署に勤務する全スタッフに対し、勤務前に抗原（定量）検査を実施し、結果は全て陰性判定であった。

（2）実習生 B（看護実習生）

経過について

- 4月16日（金） 通常実習。
- 17日（土） 味覚に異常を感知したため医療受診。PCR検査を受ける。
- 18日（日） PCR検査の結果、陽性判定。現在療養中。

現在判明している事実

- 実習生 B は病棟での実習を行っていたが、実習中は常時マスク及びゴーグルを着用し、手指衛生を行っていた。
- 実習生 B の陽性判定を受け、実習先の病棟の全スタッフ及び実習生が接触した入院患者に対し、抗原（定量）検査を実施し、結果は全て陰性判定であった。
- 上記の結果を受け、実習元の学校と協議した結果、今回の看護実習の受入は中止とした。

2. 病院の対応

全職員の手指衛生やマスク着用などの標準予防策の徹底を引き続き実施。
感染管理担当（ICT）による巡回点検の強化。

3. その他

当院では従来より出勤時の検温などの健康チェックと手指衛生の徹底やサージカルマスクの着用などの標準的な院内感染対策を適切に行っていることから、所管の保健所の指導や助言を踏まえ外来・入院ともに通常診療をこれまでどおり継続します。

皆さまには多大なご心配をおかけしますが、職員一同感染防御に努めますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

令和3年4月21日

市立柏原病院 病院長 佐藤博之